

図書館新聞 2024年7月号

『学校に行かない僕の学校』

おさき えいこ
尾崎 英子／作 ポプラ社 (YFガキ)

自分を否定し続けるくらいなら…。

ある出来事をきっかけに学校に行けなくなってしまった中2の氷川 薫は、自分で選んだ寮付きの森のフリースクール「東京村ツリースクール」に行くことに。

森には「余地」がいっぱいあって…。



『働きはじめる前に知っておきたいワークルールの超きほん』

ささき りょう かんしゅう やまなか まさひろ じゅんぼうしゃ
佐々木 亮／監修 山中 正大／イラスト 旬報社 (Y366ハ)

「研修・試用期間でも最低賃金以下で働かせてはいけません」「残業をさせるときには多めに賃金を支払う必要があります」「働く条件は書面で伝えなければいけません」…。働くことに関するルール＝ワークルールについて、賃金、労働時間、就職・転職・退職、トラブルなどを取り上げ、イラストを交えて詳しく解説します。



『友だち関係で悩んだときに役立つ本を紹介します。』

かわでしよぼうしんしゃ かねはら
河出書房新社／編集 金原 ひとみ／[ほか]著 河出書房新社 (Y158ト)

友だちが少ないのはダメ?“ずっと仲良し”って当たり前?友だち関係でモヤモヤしたり、息苦しかったり、どうしたらいいのか悩んでいるとき、助けになってくれる本がきっとある。作家・インタビュアー・哲学者など19人の先輩たちが、本を介して＜友だち＞をめぐるヒントを届けます。



『海のなかの観覧車』

すがの ゆきむし こうだんしゃ
菅野 雪虫／著 講談社 (K913入)

中3の透馬には、5歳の誕生日の記憶がない。15歳の誕生日を迎える直前に届いた手紙には、「誕生日おめでとう」と書かれた便箋と、ビニール袋に包まれた黒い砂が入っていた。

うっすらと残る遊園地の記憶と黒い砂を手がかりに、透馬は真実を追い求める…。



休館日 ☆図書館 7月1日(月) ※8月の休館日はありません
☆公民館図書室 7月1日(月)・10日(水)・8月14日(水)

※『図書館新聞』8月号は休刊です

